

いこま SDGs アクションブック



SDGs未来都市
IKOMA

いこまSDGsアクションネットワークとは?

SDGs経営に関する
個別相談・取組支援
協創センター



生駒市に関わる企業・団体等が、それぞれの有する資源や知見等を活かし、を目指すゴールや地域課題の解決に向けて連携することで、SDGsの達成や持続可能なまちづくりを推進することを目的としています。

啓発
参加・応援



会員支援の取組

マッチングイベント



プレゼンテーション企業・団体からSDGsについての取組内容や事例の発表があり、それらを元に気軽な雰囲気の中で参加者同士が話し合うワークショップをワールドカフェ方式で実施。

経営セミナー



「SDGs経営の進め方～SDGsで新たなビジネスチャンスを～」をテーマにした講演から始まり、奈良県内の先進企業が取組事例を発表。

フォーラム



基調講演や補助金活用事例発表、ワークショップ、協創センターからのサポート体制紹介など、ネットワーク設立1周年を祝う盛りだくさんの内容で実施。

会員交流会



多様なパートナーシップで地域循環モデルを実践している先進事例を学び、今後の取組に向けて地域課題を共有する、ネットワーク会員間の交流促進イベントを開催。

会員の連携による取組(令和4年度補助金活用事業)

(株)近鉄百貨店生駒店 × (株)Kサポート × (一社)無限



xChange(衣料品の物々交換会)とアップサイクル(加工し新しい価値を付加)を組み合わせ、参加者が衣料品を持ち寄り、思い出と共に交換するイベントをメインに、奈良先端大の協力によるIoT技術を体験できるワークショップや、チロル堂が企画したワークショップなど、親子で楽しみながらSDGsを体感できる事業。

各会員による市域での取組



花王グループ カスタマーマーケティング(株)

自治会の意向をふまえ、出前講座としてお掃除講座を実施。その他、シニアメイク講座や児童向け手洗い教室など、幅広い世代に向けた講座メニューを開催中。

凸版印刷(株)

持続可能な未来を目指し、遊びながら楽しくSDGsを学べる「ミライーね!カードゲーム」を活用したワークショップを、市内小学校の学童保育で実施。



Golden Rabbit Beer

生駒市が誇る伝統的工芸品である茶せん。その原材料となる淡竹^{はちく}の間伐材をアップサイクルした、生駒ならではのクラフトビールが誕生。



会員募集中!

生駒市は、SDGsの達成、持続可能なまちづくりに向けて、市域をフィールドにSDGs活動を行う企業・団体等を会員として募集しています。

会員となるメリット

- 市のサイトへの会員情報の掲載など、市の広報を通じた取組の発信ができます。
- SDGsの活動に関する相談や補助金交付など、取組を推進する支援が得られます。
- 市主催のイベントやリーフレット等で取組を紹介します。
- ネットワーク会員として、市民に活動のPRができます。
- 会員相互の交流や、具体的な連携・協力が得られる機会を確保します。



お問合せ先

〒630-0288 奈良県生駒市東新町8-38
生駒市役所 SDGs推進課
TEL:0743-74-1111
Email:sdgs-action@city.ikoma.lg.jp



いこまSDGsアクションネットワーク

発行:令和5年3月